

(様式3)

会議の開催結果について

1 会議名	河内長野市バイオマスタウン推進協議会
2 開催日時	平成29年2月22日（水）14:00から
3 開催場所	河内長野市立市民交流センター 1階 集会室
4 会議の概要	1. 河内長野市バイオマスタウン構想の見直しについて 2. その他 (1) 「アグリビジネス創出フェア 2016」の報告 (2) 自治会とタイアップした廃食用油戸別回収事業実施結果の報告 (3) その他
5 公開・非公開の別 (理由)	公開
6 傍聴人数	0人
7 問い合わせ先	(担当課名) 環境経済部 環境政策課 (内線 415)
8 その他	

\*同一の会議が1週間以内に複数回開催された場合は、まとめて記入できるものとする。

## 平成 28 年度第 2 回 河内長野市バイオスタウン推進協議会 議事要旨

開催日時：平成 29 年 2 月 22 日(水), 14:00～15:30

開催場所：河内長野市立市民交流センター 集会室

〔出席者〕 (省略)

### 次第

1. 河内長野市バイオスタウン構想の見直しについて
2. その他
  - (1) 「アグリビジネス創出フェア 2016」の報告
  - (2) 自治会とタイアップした廃食用油回収事業実施結果の報告
  - (3) その他

### 開会

開始時間になり、副会長あいさつの後、会長の選出を行った。委員の中から浦出委員を推挙する意見があり、出席委員全員の同意と浦出委員本人の就任承諾をいただいた。

会長あいさつの後、議題に入った。

### 議題

#### 1. 河内長野市バイオスタウン構想の見直しについて

資料 1 に基づき、事務局より説明を行った。

##### 【意見等指摘事項】

##### ① 「6. バイオスタウン形成上の基本的な計画 (1) 本市のバイオマスの利活用方法」

タケ、廃食用油、木質の各項目の計画部分に環境教育の事例を入れる。

タケについては、竹製品の研究も入れておく。

廃食用油の計画部分で、まちづくり協議会と連携した回収方法の検討も入れてはどうか。

林地残材の計画の中で、「アドプトフォレスト」の制度の普及や受け入れ側の確保等も追記する。

収集剪定枝の課題の網掛け部分は計画の方に入れること。

一般廃棄物の計画については、具体的なものが難しいため情報収集等を行うように記載してはどうか。

##### ② 「6. バイオスタウン形成上の基本的な計画 (2) バイオスタウン推進体制」

体制図の「市民、事業者、その他」の各人数を削除する。

##### ③ 「6. バイオスタウン形成上の基本的な計画 (3) 取組行程」

「バイオスタウン構想」を「バイオスタウン推進計画」に修正し、実施計画 (P D C A) の矢印を単年度完結にする。

木質の利活用に「災害時に利用できる薪の備蓄の検討」を 3 年程度入れてほしい。

##### ④ 「7. バイオマス利活用の目標及び実施により期待される効果 (2) 期待される効果」

環境教育による次世代の育成の中で、3 行目の事例は前項目の利活用の計画に入れるので削除する。

## 2. その他

### (1) 「アグリビジネス創出フェア 2016」の報告

資料2-(1)に基づき、事務局より説明を行った。本研究については、日本農業新聞にも掲載されたこともあり、各地から問い合わせが大学に入ってきているとのこと。

### (2) 自治会とタイアップした廃食用油回収事業実施結果の報告

資料2-(2)に基づき、事務局より説明を行った。過去の実績と比べると、今回行った千代田南町の回収効率が非常に良いように思われる。できれば、周知時期等何が要因となっているか分析して今後の事業につなげていくこと。

### (3) その他

#### ①間伐～間伐等の有効利用の産業化に向けた検討結果

前回の会議で資料として提出した報告書に修正があったので、今回提示する報告書をもって市長に報告する。

この報告書でも広域での取り組みが記載され、岸和田市の名前が挙げられているが、バイオマスタウン推進計画の中でも広域連携を進めていく記載をしており、そこでも具体的な市町村名を入れておけばどうか。⇒和泉市も前向きに話が進みそうなので、「和泉市、岸和田市」を入れておく。

#### ②次回の会議の日程について

平成29年3月21日(火)10:00より行うこととした。会場は未定。後日、案内文をお送りする。

閉会